



# The Hitoyoshi Rotary

人吉ロータリークラブ

通算2892回 第42例会  
2016年 5月20日  
毎週金曜日

## 世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

2015-2016年度 R | 会長  
K.R. "ラビ" ラビンドラン

人吉市九日町30・清流山水花 あゆの里 ☎2171

例会場 事務局

清流山水花 あゆの里内 ☎6665 ☎6505

[URL] <http://hrc.mond.jp/>[E-mail] [hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp](mailto:hitoyoshi-rc@mocha.ocn.ne.jp)

2015-2016年度 人吉ロータリークラブテーマ

### ロータリーの贈り物を届けよう

### —まずは自分自身に そして周りの人達に—

#### 本日の進行 (目次)

会長の時間 P1  
幹事報告 P2  
出席率報告、会務報告 P2  
地域発展功労者表彰 地域の縁がわ P2~4  
「青井さん」ふれあいサロン 紅取の交流サロン  
二コ箱.R財.米山.奨学金 寄付カード P4

点 鐘 延岡研一 会長

歌 唱 ヲガリーダー 中村太郎 委員

国 歌 「君が代」

R S 「奉仕の理想」

司会・進行 岡 啓嗣郎 〆ガラム 委員

#### 来訪者紹介

地域の縁がわ 「青井さん」ふれあいサロン

下青井町内会 会長 吉村 政浩 様

縁がわ世話人会 副会長 中野富美子 様

地域の縁がわ 紅取交流サロン

中原校区社協 会長 才尾弘太郎 様

大柿町内会 会長 尾方 和敏 様

#### 会長の時間

会長 延岡研一

先週は、本田会長エレクトの震災直後からの炊出しを中心としたボランティア活動の卓話をして頂きその重要性に加えて被災者の心に寄り添うボランティアの在り方の難しさにも気付かされました。また、人吉市社会福祉協議会職員でアクト会員の緒方茜さんにも卓話をしてもらいましたが、例会二日前の先週水曜日に社協のボランティア活動について話してもらうようお願いした手前、「卓話ヨロシク！」で終わるわけにもいかず、人吉社協が募集していた「災害救援ボランティア」に登録して、5月15日(日)に熊本市東区ボランティアセンターでのボランティアに参加してきました。15日のボランティアはマイクロバス1台の移

動で23名締切でしたが、最後の一人に滑り込めました。この日のボランティアは個人住宅の片づけが主な内容で、私は男性2人で個人住宅の壊れたブロック塀をハンマーで粉砕して土嚢袋に入れて集積する、という作業で、単純ではありましたが片づけ終わったとの達成感がありました。

とはいうものの、周りの家も屋根にブルーシートが被った家がほとんどで、住んでいるご家族だけでは、どう手を付けていいのかわからないのが現状のようです。人吉市からのボランティアも、被災地のニーズに応じて行き先が変わるようで、5月8日までは益城町、15日は熊本市東区、20日は大津町に入るとのことでした。

なお、5月20日と27日の募集はもう一杯のようですが、6月も5月同様に日曜日のボランティアを継続するようですので、ボランティアの内容や地域ははっきりしませんが、時間の取れる方は、ご家族を含めて参加されてはいかがでしょうか。私も6月19日には、また、参加できるかなと思っています。

後先になりましたが、先週報告しました、南相馬RCからの義援金26万円が届きましたので、地区の義援金口座に入金させて頂きました。人吉クラブとしては、義援金の増額は致しませんが、本田会長エレクトをはじめ、多くの会員が近くからできる支援を行っておられると思います。自分達にできる支援を、自分達しかできない支援を、それぞれの立場でやっていただければと思います。

さて、今日は地域発展委員会担当の「地域発展功労者表彰」を執り行います。

先ほど紹介しました、二つの団体が表彰をお受けになりますが、どちらも「地域の縁がわづくり」という熊本県独自の取り組みを長年に亘って、行っておられます。

後程、浅野委員長からの受賞団体紹介と表彰式においてその活動の一旦はお判り頂けるかと思いますが、お忙しい中、折角おいで頂いておりますので、それぞれの「縁がわ」の取り組みについてご披露して頂く事と致しました。

因みに、後程の取り組み紹介の中での説明とダ

ぶるかもしれませんが、「地域の縁がわ」について、熊本県のホームページでの説明は

『日の当たる「縁がわ」は、隣近所の人たちがおしゃべりをしたり、子どもたちの遊ぶ様子を見守ったり、お年寄りから若い母親に子育ての知恵を伝えたり、時には収穫した野菜を選別したりといろいろな人の交流の場でした。熊本でも昔ながらの「縁がわ」はあまりみられなくなりましたが、商店街の空き店舗や空き校舎を活用した「住民交流サロン」や「地域のふれあい交流拠点」など、新たな居場所が形成されつつあります。

熊本県では、地域の誰もがいつでも気軽に集い、支え合う地域の拠点「地域の縁がわ」の普及を図っています。』  
となっております。

我が家にも縁側があるのですが、そういえば子供達が小学校の頃は、友達が玄関ではなくて縁側の方から遊びに来たり、縁側で花火やバーベキューもしていました。現在は野良猫が我が家の猫に縁側から挨拶に来たり、そこで寝そべったりと勝手に有効利用されております。

話は変わりますが、最近の新築の家は、窓が少なかったり、小さかったりしているそうです。特に都会にその傾向が強いようですが、その主な理由は、「プライバシー」「断熱性能」「コスト」「防犯」等だそうです。最近では町内会の入る必要があるのか、などという意見もよく聞かれるようです。人吉は大丈夫でしょうが、都会を中心に「向こう三軒両隣」「となり近所」などの言葉は消えて無くなってしまわないかと心配です。

縁側で、おじいちゃん、おばあちゃんが見守る中、孫が遊んでいる光景を思い浮かべながら会長の時間を終わりたいと思います。

## 幹事報告

幹事 水野虎彦

### 【理事会の承認事項】

台北稻江RC・南相馬RCからの義捐金の取扱いの件→ 地区熊本地震総合支援室義援金口座へ

### 【連絡事項】

- ・5月ロータリーレート1ドル=110円。
- ・ガバナーより平成28年熊本地震現状報告第2報  
①被害の大きかった7クラブ熊本りんどうRC・熊本東RC・熊本東南RC・熊本城東RC・熊本平成RC・水前寺公園RC・熊本江南RC（他のクラブについては調査中）②会員の事業所や自宅では被害が大きかった方もあり、大きな怪我は無かったとのこと。この7クラブでは今週（5月9日の週）から例会を再開。③地区の義捐金口座へは5月6日現在4,800万円義捐金が寄せられた。地区としては今後の被災現場のニーズを見極めてロータリアンが一致団結して、復旧・復興に対し奉仕活動や義捐金活用も含めて対応したい。今後もご支援ご協力をお願いしたい。
- ・地区ホームページにガバナー月信5月号掲載

指導者育成セミナー時パネラー延岡会長掲載

### 【回覧物】

人吉医療センター広報誌「翔」

## 出席率報告

委員長 漆野智康

会 員 数	63名	本日の出席率	
出 席 免 除	5名	74.14%	
欠 席 者 数	15名	5 / 6 出席率	例会取止め
出 席 者 数	43名	補 填 数	
免除会員出席者数	0名	修正出席率	

\*届け出欠席 外山・竹長・内藤・有村・伊久美・山田・友永  
新堀・高山・堀川・田上・原田・板井・青木

\*出席免除会員(b) 増田, 愛甲, 釜田, 岩本, 齊藤

## 会務報告

【ローターアクト委員長】 委員長 平田フク  
人吉ローターアクトクラブ5月第1例会のご案内

日時；5月22日（日）午前10時集合

集合場所；中川原公園

内 容；市内清掃活動

※5月第2例会は26日（木）19:30からひまわり亭にて『スウェーデンとICT林業について』担当は眞鍋幹事の予定です！

【米山記念奨学委員会】 委員長 山賀勝彦

本日、本年度寄付頂きました4/19現在の個人寄付累計と米山功労者規定を載せたお知らせとお願い文書をお渡ししました。残り一ヶ月です。皆様からの寄付をどうぞ宜しくお願い申し上げます。

【次年度】 副幹事 葉山稔洋

本日18時30分より次年度の委員長会をひまわり亭で開催します。時間厳守でよろしくお願い申し上げます。

### 【地域発展委員会】

2015-2016年度

地域発展功労者表彰式

◇表彰2団体の紹介・表彰 委員長 浅野 強

地域の縁がわ

人吉市「青井さん」ふれあいサロン

人吉市下青井町内会

公民館を週2回開放しています。1回平均20名が訪れ、各種作品づくりや会話を楽しんでいます。その他毎月の誕生日会、節句の祝、七夕の餅つき等、各種団体の交流も盛んになっています。

地域の縁がわ

人吉市 紅取交流サロン

人吉市中神町大柿町内会

町内会、女性部、老人会、子ども会、町内ボラン

ティアの連携により、各年齢層の交流の場として、各種団体の活動の場として利用されています。また、毎月第3土曜日に開催されるフリーマーケットには、地域で栽培された野菜類が並び、活気が出てきています。



地域の縁がわとは・・・日の当たる「縁がわ」は隣近所の人たちがおしゃべりをしたり、子どもたちの遊ぶ様子を見守ったり、お年寄りから若い母親に子育ての知恵を伝えたり、時には収穫した野菜を選別したりといろいろな人の交流の場でした。熊本でも昔ながらの「縁がわ」はあまりみられなくなりましたが、商店街の空き店舗や空き校舎を活用した「住民交流サロン」や「地域のふれあい交流拠点」など、新たな居場所が形成されつつあります。熊本県では、地域の誰もがいつでも気軽に集い、支え合う地域の拠点「地域の縁がわ」の普及を図っています。(熊本県HPより)

#### ◇活動ご案内

地域の縁がわ  
「青井さん」ふれあいサロン  
下青井町内会  
会長 吉村政浩様



#### 1. 我が町内の概要 (平成27年6月30日現在)

世帯数：201世帯 人口：男性183名・女性198名  
65歳以上の高齢化率：約36%  
75歳以上の一人暮らし：22名

縁がわの名称は、平成20年6月に熊本県としては初めて国宝に指定された「青井阿蘇神社」にあやかり「青井さん」ふれあいサロンとしました。

#### 2. 取り組むようになったきっかけ！

平成20年6月熊本県から、取り組んでみませんかという説明を聞き、町内会の役員会に計ったところ、全会一致で取り組む事に決定した。町内会館は昭和62年に完成し、町内役員の中には、折角町内の拠点が出来たので、町内の誰もがいつでも気軽に集い何か事業に取り組めないか模索していたものなかなか実現に至らず、いわゆる貸館的存在が続いていた中、待っていましたという思いであった。平成20年9月に開設式を行い、正式に事業がスタートしました。

#### 3. これまで取り組んできた事業

事業は最初から決めないで、参加される方の意見、要望を聞いてスタートしました。  
○広告紙、色紙を利用したものづくり  
○アクリル毛糸を利用した食器洗い、帽子づくり  
○籠づくり  
○牛乳パック等を利用した椅子づくり (手先が器用

でないので物づくりは苦手という意見から雑巾の手縫いをはじめ、これまで小中学校、老人ホーム、青井阿蘇神社 (ここは新品のタオル利用) に合計1,172枚の雑巾と足拭きマット20枚を贈呈した。

○毎月の誕生会 (会費大人500円、子供300円、料理は基本的には女性部の手料理) ○男性の料理教室  
○夏休みの寺子屋開設 ○出前講座 (市役所・警察署) ○七夕の飾り付け ○桜の花見 ○忘年会、新年会 (町内会、老人会、子供会合同) ○餅つきをして一人暮らしの方へ配布 ○外出介助 (おまつり、外食、買い物等) ○200円ランチの提供 (毎週水曜日) ○リサイクル品の回収 (子供会とは別に、基本的には会館まで持参して頂く、但し高齢者、会館迄遠い方については、役員へ連絡頂ければ取りに行くようにしている。)

#### 4. 会館の開放日は？

当初は毎週水曜日と土曜日の週2日でスタートしたが、途中グランドゴルフ愛好会が発足し、練習日が土曜日と重複した関係で毎週水曜日の週1日とし、新たにカラオケ愛好会が発足したので、毎月第1・第3木曜日、そして毎月最終土曜日か日曜日の誕生会を行っている。(子供も参加できるように)

#### 5. これまでの参加の実績は？

年度	開放日数	延べ参加数(人)	1日平均参加数(人)	年度	開放日数	延べ参加数	1日平均参加数(人)
H20	55	996	18.1	H24	84	1,948	23.2
21	106	2,065	19.5	25	78	1,803	23.1
22	101	2,102	20.8	26	70	1,593	22.8
23	63	1,312	20.8	27	75	1,673	22.3

※平成23年度の会館開放日が少ないのは、統一地方選挙に地元から市議員選挙に立候補したため、会館を準備とか選挙期間中に炊き出し等に貸し出したので少なくなっている。

#### 6. 活動の成果とこれからの問題点

一人暮らしの高齢者をはじめ多くの方々に楽しみ、生きがいの提供が出来、世代間の交流が図られ、和やかな雰囲気になりました。リサイクル品の回収をする事により物を大切にする事を学んだ。そして他の町内にない活動の成果により自信と誇りを持ち、町内の団結が更に深まった。

良いことばかりでなく、平成20年9月のスタートから7年と8ヶ月が経過する中、亡くなられた方、入院又は体調を壊された方、施設に入所された方、合わせて十数名おられ、今後の参加減少が心配される。また、参加者がどうしても女性に片寄りがちで、男性の参加が少ない事、更に活動の中心的役割を果たして頂いておる女性部(世話人)が、まともまっているので現在はスムーズに運営できているが、年々歳を重ねていかれるので、後継者育成が大きな課題となっている。

#### 6. その他

この事業は熊本県の事業で、県からの補助金は施設(会館)の整備費と限定された備品購入費のみで、事務費等の事務局費は対象外であり、我が町内は、トイレの改修、玄関の段差解消、リサイクル品を収

納する棚の設置等に対し補助金の交付を受けた。  
 ※5. の所で「これまで取り組んだ事業」について紹介しましたが、現在は全ての事業をしている訳ではありません。例えば、指導する方がいなくなった、事業をある程度マスターしたので打ち切った等の理由から行っていない事業もあります。



地域の縁がわ 紅取の交流サロン  
 大柿町内会 才尾 弘太郎様



「紅取交流館」活動紹介

□大柿町の現状

人口；113人 世帯数；50世帯 高齢者数；41人  
 高齢者率；50% 学童（小・中学生）数；8人  
 1人暮らし世帯；20世帯  
 65歳以上の二人暮らし世帯；16世帯  
 水田；20h a

□活動内容

フリーマーケット、交流  
 ウォーキング大会  
 大人と子どもの交流観月会  
 綱引き大会  
 奉仕作業（草刈）  
 室内グランドゴルフ  
 世代間交流グランドゴルフ  
 近隣老人会交流グランドゴルフ大会  
 男の料理教室  
 世代間交流餅つき大会  
 学童見守り活動  
 海と山の交流会（水俣市）  
 山都長30地区社協長視察受入、等



（初回フリーマーケット）  
 □H20年10月18日（第3土曜日）



□地域の求められているもの

- ・地縁を深め合う
- ・地域が家族精神に立つ
- ・声を掛けあう・脚を運ぶ
- ・一人暮らしや高齢者のみ世帯に困りごとはないか気配りをする
- ・高齢者の行く場所をつくる、交流の場
- ・住み慣れた所で安心して暮らせる
- ・1人の幸せのために地域で支え合う

【寄付カード】

ニコニコ箱委員長 永尾禎規

〈ニコニコ箱委員会〉

- ・**本田会員** 地域発展功労表彰をお受けになりました“青井さん”と“紅取交流サロン”様、ご受賞おめでとうございます。今後とも地域のコミュニティーの為、よろしくお願い致します。
- ・**延岡会長** “青井さん”ふれあいサロン様“紅取交流サロン”様、本日はおめでとうございます。これからも地域拠点としての「地域の縁側がわ」を大切に育てていって下さい。
- ・**大賀会員** 受賞者の皆さん、おめでとうございます。市のOBの方々、OBの奥様など顔見知りの方々ばかりでした。今後も地域のために頑張ってください。
- ・**和田会員** 吉村会長、尾方会長、素晴らしい活動ですね。がんばってください。
- ・**堤正博会員** 今度の日曜日5月22日に緋月まつりを実施します。お時間がとれる方はぜひのぞいて下さい。本年は30回ということで“小野副知事が来られ県からの感謝状を頂けるそうです。200名近い応援の方々と頑張ってください。

〈米山記念奨学委員会〉

- ・**浅野会員** 青井ふれあいサロン様、紅取交流サロン様、本日は来訪いただきありがとうございました。お陰様で無事に計画を達成することが出来ました。今後の活躍を祈念致します。

- ・**延岡会長** ニコニコカードと同文

〈人吉RC奨学基金委員会〉

- ・**延岡会長** ニコニコカードと同文
- ・**ゴルフ愛好会** ワンオンしなかった11名より

点 鐘 延岡研一会長